災害時要援護者支援制度にご登録ください

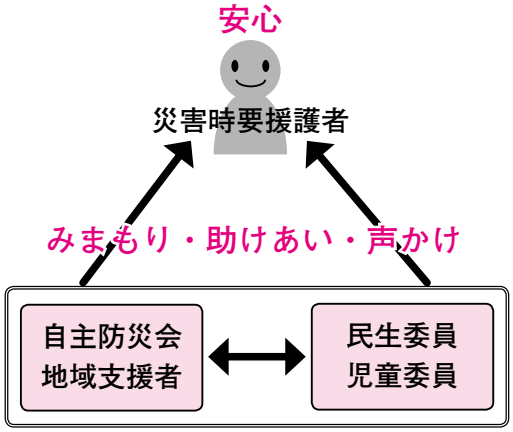
市では、災害時に自分の身を守ることが困難な障害者や一人暮らしの高齢者などを対象として、地域社会の中で円滑に支援を行うための「災害時要援護者支援制度」を定めています。対象となる方でまだ登録をされていない方は、ぜひ、ご登録ください。

詳しいことは、防災対策課（89局2194番）へ、お問い合わせください。

■災害時要援護者支援制度とは

自主防災会、地域支援者、民生委員・児童委員を中心とした近隣社会の互助により、災害時要援護者名簿に登録した障害者や高齢者に対して、平常時からの見守りや災害時に人的被害の防止や軽減を図る支援を行います。登録を希望する方には、申請書など登録の案内を送付します。送付された申請書に必要事項を記入の上、ご提出ください。

対象は❶身体障害者のうち肢体不自由の障害の程度が1級から3級までの方および視覚障害の程度が1級もしくは2級または聴覚障害の程度が2級❷知的障害者のうち障害の程度がA判定❸精神障害者のうち障害の程度が1級❹一人暮らしの高齢者❺在宅の要介護高齢者であって要介護3から5までのいずれかに該当する方です。



詳しいことは、❶から❸に該当する方は福祉課（89局2131番）へ、❹❺に該当する方は介護高齢課（89局2173番）へ、お問い合わせください。

■緊急情報キットを配布

市では、災害時要援護者支援制度の登録者を対象に、8月上旬から自主防災会を通して緊急情報キットを配布します。緊急連絡先やかかりつけ医などの医療情報を入れた緊急情報キットを冷蔵庫に保管しておくことで、緊急時に救急隊員などがその情報を確認して適切な対応をするために活用します。

なお、緊急情報キットは無料です。

東日本大震災復興支援
第24回「豊川手筒まつり」

豊川商工会議所☎86−4101

市内の各地域に伝わる手筒煙火を一同に集めた「豊川手筒まつり」が開催されます。なお、会場周辺は駐車場が少ないため、できる限り公共交通機関をご利用ください。

日時　8月27日（土）午後5時30分から9時30分まで（雨天の場合は28日）

会場　市野球場

観覧席券（定員10人）　S席＝15,000円▷A席＝13,000円▷B席＝10,000円

スタンド席券（1枚）　1,500円

芝生席券（1枚）　1,000円

前売券　豊川商工会議所で販売中

その他　手筒まつり会場は有料席以外は立ち見となりますので、シートなどでの場所取りはできません

～４つの約束、５つのまちづくりの実現に向けて～

マニフェスト工程計画に対する自己評価表

平成 20 年３月に公表したマニフェスト工程計画の 39 項目について、昨年度までの実施状況や本年度の取り組みを明らかにするとともに、事業によって得られる成果や工程計画に対する達成度に出来栄えを加味して、市長が５点満点で自己評価しました。総合評点は 100 点満点中 76.3 点でした。この自己評価表は、市ホームページでご覧いただくことができます。（URL：http://www.city.toyokawa.lg.jp/munic/manihuesuto.html）

詳しいことは、企画政策課（89 － 2126）へ、お問い合わせください。

■５つのまちづくりの総合評点：76.3点/100点（対前年度＋6.7点）

マニフェスト工程計画は、市長のマニフェストにある４つの約束（「利用者にやさしい市民病院を建設」など）を含む39項目について、事業の実施内容、実施（達成）時期などを明らかにしたものです。

今回、このマニフェスト工程計画に対して、市長が自己評価した評価表の一部をご紹介します。

１．健全な行財政運営のできるまちづくり（評点結果：17.0点）

（評点／満点）

項　目	実施内容	進ちょく状況に対する自己評価（評点）	
市長の退職金（４年で2,360 万円）を全廃 **【４つの約束②】**	「豊川市長の退職手当の特例に関する条例」を 20 年３月に議会に上程し、公布の日から施行する。	就任直後の 20 年３月議会で「豊川市長の退職手当の特例に関する条例」が可決、施行し、約束は実行できたと評価する。	10/10 ※
小坂井町との早期合併を実現 **【４つの約束④】**	小坂井町からの編入合併協議の申し入れに対し、新たな合併の調査研究を行う。	事務事業を豊川市と合わせる方式で、平成 22 年２月１日に小坂井町との合併を終了した。財政面でも、合併効果が表れており、工程計画どおりと評価する。	10/10 ※

２．健康で安全安心なまちづくり（評点結果：15.2点）

（評点／満点）

項　目	実施内容	進ちょく状況に対する自己評価（評点）	
利用者にやさしい市民病院を建設 **【４つの約束①】**	利用者にやさしい市民病院を建設する。	新市民病院建設事業費 183 億円が設計見直しおよび入札結果から 136 億円となった。すでに工事着手しており、市民が望む早期開院（平成 25 年５月）も可能となり、工程計画どおり実行できたと評価する。	10/10 ※

３．住民参加と協働のまちづくり（評点結果：15.2点）

（評点／満点）

項　目	実施内容	進ちょく状況に対する自己評価（評点）	
町内会加入促進事業	20 年度から、町内会加入案内パンフレットを作成し配布する。また、町内会役員向けに加入促進マニュアルを作成し配布する。	町内会加入パンフレットおよび町内会加入促進マニュアルを毎年町内会長に配布したため、工程計画どおり実行できたと評価するが、町内会加入率はほぼ横ばいであり、今後も対応策の検討が必要である。	3／5

４．快適で活力あふれるまちづくり（評点結果：15.1点）

（評点／満点）

項　目	実施内容	進ちょく状況に対する自己評価（評点）	
コミュニティバス路線を新設	新市全域における、公共交通施策を調査研究し実施する。	地域公共交通会議を設置するとともに、予定どおり豊川市地域公共交通総合連携計画を策定し、実証実験運行が開始できるため、工程計画どおり実行できたと評価する。	4／5
いなり寿司ブランドを全国展開	豊川市の名物「いなり寿司」を全国的な人気ブランドにするため、知名度の向上を図る活動を市観光協会と連携し実施する。	22 年度のＢ－１グランプリ in ATSUGI での６位入賞に続き、23 年度には中日本・東海Ｂ－１グランプリの開催も決定した。着実にブランド化が進んでおり、その経済効果は約 40 億円と試算され、大いに評価している。	5／5

５．個性豊かな子どもがのびのびと育つまちづくり（評点結果：13.8点）

（評点／満点）

項　目	実施内容	進ちょく状況に対する自己評価（評点）	
子どもの医療費無料化を拡大 **【４つの約束③】**	子ども医療費の自己負担額に係る助成範囲を以下のとおり拡大する。 入院：20 年度から中学校卒業まで拡大 通院：20 年度から小学校３年生まで拡大 21 年度から小学校５年生まで拡大 22 年度から中学校１年生まで拡大 23 年度から中学校卒業まで拡大	入院の無料化については、工程計画どおり 20 年度から中学３年生までとした。通院については、段階的に拡充してきたが、23 年度予算で中学生については自己負担額の２分の１支給とした。国の子ども手当ての動向や、経常経費の増大抑制を考えると、現時点では適切な判断と評価する。	8／10 ※

評点の配点方法

●評点は、市長自らの判断でマニフェスト事業の達成度に出来栄えを加味して、各項目５点満点評価の数値を使っています。（※４つの約束については２倍の配点をしています）

●５つのまちづくりの評点は、それぞれ 20 点満点とし、合計 100 点満点としています。

●評点結果は、まちづくりごとに各項目の合計値を算出し、その数値を 20 点満点に置き換えた評点です。